

国際ロータリー第 2790 地区
2025-26年度

会長エレクトラーニングセミナー

PELS President Elect Learning Seminar

よいことのために手を取りあおう UNITE FOR GOOD



Rotary
District 2790



よいことのために手を取りあおう

UNITE FOR GOOD

(2025-26年度 RI会長メッセージ)

Object of Rotary

ロータリーの目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある：

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること；
- 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること；
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること；
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

The Four-Way Test

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

Rotarian Code of Conduct

ロータリアンの行動規範

ロータリアンとして、私は以下のように行動する

1. 個人として、また事業において、高潔さと高い倫理基準をもって行動する。
2. 取引のすべてにおいて公正に務め、相手とその職業に対して尊重の念をもって接する。
3. 自分の職業スキルを生かして、若い人びとを導き、特別なニーズを抱える人びとを助け、地域社会や世界中の人びとの生活の質を高める。
4. ロータリーやほかのロータリアンの評判を落とすような言動は避ける。
5. ロータリーの会合、行事、および活動においてハラスメントのない環境を維持することを支援し、ハラスメントの疑いがあれば報告し、ハラスメントを報告した人への報復が起こらないよう確認する。

国際ロータリーの青少年と接する際の行動規範に関する声明

国際ロータリーは、ロータリーの活動に参加するすべての青少年のために安全な環境をつくり、これを維持するよう努める。ロータリアン、そのパートナー、その他のボランティアは、接する児童および青少年の安全を考え、肉体的、性的、あるいは心理的な虐待から身の安全を守るため、最善を尽くさなければならない。

2019年10月、RI理事会により承認

第1回会長エレクトラーニングセミナー

令和7年3月22日（土）

場所：ホテルザ・マンハッタン プリマベーラ

9:30 登録開始

司会進行 次期地区幹事長 大倉 崇

10:00 点鐘

ガバナーエレクト 時田 清次

国歌斉唱「君が代」

ロータリーソング斉唱「奉仕の理想」

10:05 ガバナーアドレス

ガバナー 寒郡 茂樹

10:15 地区役員・AG・地区委員長紹介

ガバナーエレクト 時田 清次

10:30 第1回PELS開催にあたり 次期ラーニングファシリテーター

諸岡 靖彦

10:55 次年度RI会長の方針及び地区運営方針

ガバナーエレクト 時田 清次

11:55 地区予算（案）提案、諸事連絡

次期地区幹事長 大倉 崇

12:05 昼食

13:00 地区委員会報告（各委員長*10分）

ラーニング3委員会 理念委員会委員長 平塚 新兵衛

管理運営統括委員会 委員長 松永 達人

奉仕プロジェクト統括委員会 委員長 向後 勝弘

青少年プロジェクト統括委員会 委員長 田村 隆治

ロータリー財団統括委員会 委員長 梶原 等

米山記念奨学委員会 委員長 内村 愛

ローターアクト委員会 委員長 秋谷 陽一郎

会場の移動（1～8Gルーナ・9～14Gライブラリー）

14:20 グループ単位のディスカッション

親睦を深めるセッション（クラブ行動計画等）

15:40 意見交換（1～8G、9～14Gガバナー補佐*5分）

会場の移動（プリマベーラ）

16:30 講評 次期ラーニングファシリテーター 諸岡 靖彦

16:40 点鐘 ガバナーエレクト 時田 清次

16:45～18:15 懇親会 司会進行 次期地区副幹事長 三好 和彦

開会の言葉 次期地区副幹事長 宮寺 仁

乾杯 ガバナーノミニー 森島 弘道

中締め 次期地区副幹事長 根本 泉

連絡事項

第2回会長エレクトラーニングセミナー 3月29日（土）登録9:00

内容：RLI型式セッション3回実施 場所：千葉県教育会館



2025-26 年度会長メッセージのスピーチ

2025-26 年度 国際ロータリー会長

マリオ・セザール・マルティンス・デ・カマルゴ

Santo André ロータリークラブ（ブラジル、サンパウロ）

敬愛なるガバナーと
ロータリーリーダーである

皆さま、おはようございます。

昨年はここに、2024-25 年度ガバナーにお集まりいただきました。その際、私は国際ロータリーの会長ノミニーとして、会員増強を私たちの組織の最優先事項であり、最も価値ある資産であり、最大の課題であると強調しました。

そして今日、会長エレクトとして皆さんの中に立っている今、ロータリーの未来を確かなものにするには、組織全体で会員増強に力を注ぐことが不可欠であると、これまで以上に確信しています。

ロータリーの最大の財産は、その歴史でも、プロジェクトでも、比類のない世界的広がりでもあります。それは会員です。会員は、地球上で最も有能なボランティアのチームです。私は、アトランタ国際大会で、ポリオ根絶のパートナー団体を代表する人物が、ロータリー会員の並外れた献身を称賛したのを聞いて、このことを学びました。外部団体からそう認められたことで、ロータリーが世界に与えることのできる最大の贈り物は、その会員であるという私の理解が深りました。

本日は、会員増強と活性化に向けたロードマップについてお話ししたいと思います。このロードマップは、革新、継続性、パートナーシップという、不可欠な三つの柱に基づいています。これらの原則は単なる戦略ではありません。ロータリーを活性化し、新たな声や考え方を取り入れ、世界中の地域社会への奉仕を強化するための行動の呼びかけです。

世界は、劇的なペースで変化しています。テクノロジー、社会の期待、経済状況は常に変化しており、ロータリーもそれに合わせて進化しなければなりません。トマージ・ディ・ランベドゥーサが『山猫』で書いたように、「すべてを同じままに保つには、すべてを変えなければならない」のです。

革新こそが、変化するこの世界に私たちが適応する手段なのです。若い会員を迎えるだけでなく、

目的やつながりを求める年配の方々にも参加していただく必要があります。

68 歳の私は、仲間たちのコミュニティを見つけることがどれほど充実したものであるかを、身をもって知っています。

私の所属クラブであるサント・アンドレ・ロータリークラブは、150 人の会員を擁する活気と伝統のあるクラブです。妻のデニースは、衛星クラブの結成に助力し、50 人近い素晴らしい女性たちが自分らしくリーダーシップを発揮できる場を創り出しました。

衛星クラブ、分野特化型クラブ、法人クラブ、パースポーツクラブなどは、多様な人々とを惹きつけるために必要な柔軟性の例です。これらのモデルがどこでも通用するわけではありませんが、従来の枠組みにとらわれずに未来のロータリアンに働きかける機会をもたらします。将来のロータリー会員は必ずどこかにいます。私たちは、そこに赴いて彼らを見つける必要があります。

この 18 カ月間で地球を 6 周以上した旅の中で、最も健全な地区には、一貫し、団結したリーダーシップという重要な特徴があることに気づきました。ガバナーが前任者の努力を基盤とし、プログラムや戦略が毎年途切れることなく継続されるようにすることで、地区は発展します。一方、トップにおける不和は、時限爆弾のようなものであり、これが会員数の減少という結果を引き起こすことがあります。

この旅から得た感動的な瞬間をいくつかご紹介しましょう。ナイジェリアの第 9141 地区では、サービスの行き届いていない地域に井戸を建設したり、学校に椅子を寄贈したりすることの素晴らしいインパクトを目の当たりにしました。パキスタンでは、2022 年の壊滅的な洪水の被災者が、ただ生き延びるだけの生活からより良い未来へと移行できるよう、ロータリーが支援しているスマートビレッジを訪れました。

インドのムンバイでは、ロータリーの補助金で先

天性心臓病の治療を受けている子どもたちに会いました。また、別の地域では、緩和ケア病院の外に、がん検診、歯科治療、眼科検診を支援するロータリー財団のロゴが入った救急車が並んでいるのを目にしていました。

インドネシアのランブンで、デニースと私は、700世帯の経済が小規模ながら変化し、米を生産する農家の収入が増えるのを目にする機会に恵まれました。

継続性とは、画一性ではなく、連携です。地区リーダー同士が連携し、自分の“ガバナーアイド”を越えてロータリーを思い描けば、長期的な成功の土台が築かれます。ロータリーはすでに、毎年リーダー交代するという独特な課題に直面しています。これ以上、私たちの努力を分散させて、状況をさらに難しくしてはなりません。むしろ、未来のリーダーがさらに発展させていけるような協力の遺産を築いていきましょう。

ロータリーがポリオ根絶活動で培ってきた歴史は、私たちに貴重な教訓を与えてくれます。単独でも大きな成果を上げることができます。力を合わせれば、世界を変えることができるのです。ゲイツ財団、WHO、UNICEFといった団体とのパートナーシップは、230億ドルを投じて40年以上取り組んできたポリオ根絶活動において極めて重要な役割を果たしました。ロータリーが単独でこれほどまでに大きな進展を遂げることはできなかったでしょう。

それならば、会員増強にもこの教訓を活かすべきではないでしょうか。ビジネス団体、専門職団体、教育機関などと協力することで、ロータリーは職業や考え方の多様性を取り入れながら、質の高い会員を引き付けることができます。このようなパートナーシップは、「量か質か」という誤った二者択一を排除します。奉仕と参画というロータリーの価値観を共有する職業人に働きかけることで、世界でよいことをするロータリーの力を拡大できます。

最終的には、私たちのすべての成果、プロジェクト、パートナーシップは会員にかかりています。会員増強とは単に数字を増やすことではなく、集合体としての私たちの力をさらに高め、ロータリーの使命を継承していくことです。

まず、誰も永遠には生きられないと認識しなければなりません。クラブの高齢化に対する唯一の策は、絶えず新会員を迎えることです。

第二に、会員数が増えれば奉仕の力も広がります。会員が増えるということは、奉仕に参加する人が増

え、地域社会にさらに多くのリソースを投入できることを意味します。

第三に、後継者育成計画が重要です。クラブは成長するか、衰退するかのいずれかであり、安定した会員基盤というものはありません。

私たちは、会員の勧誘と維持を、ロータリー会員の世代から世代へと受け継がれる中核的価値観としなければなりません。そうすることで、ロータリーが今後数十年にわたって活気とインパクトを維持できるのです。

ロータリー会員は行動人です。私たちは変化が起こるのを待つのではなく、自ら変化を起こします。行動人とは、何をするのでしょうか。私たちは、よいことのために手を取りあいます。

これが、2025-26年度の会長メッセージです。

「よいことのために手を取りあおう」

分断された世界において、ロータリーは団結と希望の光となります。私たちのプロジェクトは、人種、ジェンダー、性別、思想、経済的背景の異なる人びとを結びつけ、世界でよいことをするという共通の目的で私たちを一つにします。ロータリーは、より良い人間となり、人びとに奉仕し、末長いインパクトをもたらすよう、私たちを鼓舞します。

本日この会場を後にする際には、地区でロータリーを成長させるための最善の戦略を学ぶことに焦点を当ててください。ロータリーは、この協議会に多大な時間と資金を投じてきましたが、それはスピーチや派手な演出のためではなく、皆さんが効果的にリーダーシップを発揮するための手段を身につけていただくためです。この投資から得られる見返りは、金銭で測られるものではなく、新会員の入会数、革新的なクラブの創設、奉仕を通じて人々の人生に変化をもたらすことによって測られるでしょう。

そして、この使命を遂行するにあたり、ロータリーの最大の喜びの一つ、すなわち、世界中に友人をつくり、楽しむことを忘れないでください。

成長、奉仕、つながりの旅路を共に歩んでいきましょう。よいことのために手を取りあえるロータリーを築き、すべての人にとってより明るい未来を実現させましょう。

ご清聴ありがとうございました。



2025-26 年度 国際ロータリー会長

マリオ・セザール・マルティンス・デ・カマルゴ
Mário César Martins de Camargo

Santo André ロータリークラブ（ブラジル、サンパウロ）

印刷業界のビジネス・コンサルタントであり、父親が設立した印刷会社 Gráfica Bandeirantes の元取締役。彼のリーダーシップのもと、同社はブラジルや南米のクライアントに印刷物を提供するサプライヤーに成長。

軍学校に通い、ロータリー青少年交換プログラムで米国ミネソタ州セントポールの高校を卒業。ドイツのオッフェンバッハにある印刷機メーカー、MAN Roland で1年間のインターンシップを経験した後、Fundación Getulio Vargas' São Paulo School of Business Administration より学士号を取得。また、サン・ペルナルド・ド・カンポ法科大学より法学士号を取得。

ブラジルのグラフィック技術協会やブラジル印刷産業協会（ABIGRAF）の会長など、数多くの専門家団体を率いた経験を有する。また、全国産業連盟のサンパウロ州産業連盟（FIESP）代表理事、FIESP 副会長、ラテンアメリカ印刷産業連盟副会長も歴任。フロリダ印刷協会から「Printing Leader of the Americas」賞、NPES（印刷・出版・加工技術サプライヤー協会）から「Global Presidential Print Award」を受賞。

1980年、23歳でロータリーに入会。理事と管理委員を歴任し、ブラジルで4番目の RI 会長として就任。RI ラーニングファシリテーター、Avoidable Blindness（回避可能な失明）タスクフォースのゾーンコーディネーター、健康問題のタスクフォース中南米コーディネーター、RI 会長代理、規定審議会代表議員など数多くの役割を歴任。また、RI 会員増強委員会、ロータリー財団プログラム財務委員会、国際ボリオプラス委員会にも貢献。

ロータリーの世界的な活動に感銘を受けており、「超我の奉仕によって、ロータリーは、私が知る限り、他に類を見ない独自の世界的アイデンティティを築き上げた。私たちは皆、世界を広げてくれる団体に所属していることを忘れてはならない」と話す。

2020年のコロナ禍の初期に、二つの目標に着手（一つはロースクール卒業38年後の司法試験合格のための勉強、もう一つはイタリア語の勉強）。歴史や伝記の本を読むことと、おいしいワインを味わうことも趣味とする。ロータリー財団特別功労賞受賞者。

ロータリー財団特別功労賞を受賞。デニース夫人と共に、メジャードナー、ロータリー財団ベネファクター。

クラブ優秀賞(ロータリークラブ) 目標と達成方法に関する説明

クラブ優秀賞(ロータリークラブ)は、各年度のクラブの優れた取り組みを表彰するものです。受賞要件である目標に向けた取り組みは、クラブで会員の参加を促し、地域社会におけるクラブの存在意義を保ち、効率的に運営するための一助となります。人びとを温かく迎え、その参加を促すクラブは、ロータリーの価値観を反映したクラブであると言えます。クラブが本賞の目標に取り組むことで、ロータリーの力強さを保ち、次世代にとってふさわしい文化を育むことができます。

クラブ優秀賞の受賞資格を満たすには、クラブの会費納入状況が良好である(RI からのクラブ請求書の全額を遅延なく納入している)ことが条件となります。クラブの会費納入状況が良好であることを確認するには、「My ROTARY」のタブにあるクラブ名をクリックしてから、「財務」>「クラブ請求書」の順にクリックしてください。クラブの未納金残高が 0 ドルである必要があります。会費の納入は、1 月中旬または 7 月中旬に請求書が閲覧可能となり次第、速やかに行ってください。

ロータリークラブのリーダーは、クラブ優秀賞の達成を目指して、ロータリークラブ・セントラルにある目標の中から目標を選ぶことができます。このような柔軟性により、クラブにとって最も重要で達成可能と思われる目標を選ぶことができます。さらに、目標の多くはロータリークラブ・セントラル内で「達成」に印をつける自己報告方式となります。受賞資格を得るには、クラブは少なくとも半分の目標を 6 月 30 日までに達成する必要があります。

クラブ優秀賞を受賞するには、以下を行っていただく必要があります：

1. ロータリークラブ・セントラルを開く
2. 目標の内容を確認する
3. その中から少なくとも半分の目標を選択する
4. 選んだ目標を達成する
5. 6 月 30 日までにロータリークラブ・セントラルで達成を報告する
6. クラブ請求書を受領したら、速やかに請求額の全額を支払う

ロータリークラブ・セントラルを開いたら、ページ左側にある「クラブの目標」をクリックして開き、年度を選んでから「すべて」をクリックしてください。受賞資格は、6 月 30 日現在の目標達成状況に基づいて決定されます。

参加者の積極的なかかわりを促す	
目標	説明
奉仕活動への参加	このロータリーアンダードにクラブの奉仕活動に参加する会員の数
ロータリー行動グループへの参加	このロータリーアンダードに少なくとも 1 つのロータリー行動グループのメンバーとなっている会員の数

改訂：2025 年 2 月

ロータリー親睦活動グループへの参加	このロータリ一年度にロータリー親睦活動グループのメンバーとなっている会員の数
地区大会への参加	地区大会に出席する会員の数
地区研修への参加	役割に備えるためにラーニング行事に出席するクラブリーダーの数
リーダーシップ育成への参加	このロータリ一年度にリーダーシップ養成プログラム／活動に参加する会員の数
親睦のための活動	このロータリ一年度に、例会以外に親睦を目的としてクラブが実施した活動の回数
ロータリー作成の公式推進用資料の使用	このロータリ一年度に地域社会でロータリーを紹介するために、国際ロータリーから提供される広告と公共奉仕資料(ブランドリソースセンターから入手可能な放送用ビデオ、印刷広告、その他の公式資料)をクラブが使用したかどうか

より大きなインパクトをもたらす	
目標	説明
奉仕プロジェクト	このロータリ一年度にクラブが実施する奉仕プロジェクトの数
来訪する青少年交換学生	本ロータリ一年度にバーチャルまたは対面形式でクラブが受け入れる青少年交換学生の数
派遣する青少年交換学生	このロータリ一年度にバーチャル形式または対面式でクラブが派遣する青少年交換学生の数 ¹
年次基金への寄付	本ロータリ一年度のクラブと会員によるロータリー財団年次基金への寄付総額
ポリオプラス基金への寄付	本ロータリ一年度のクラブと会員によるロータリー財団ポリオプラス基金への寄付総額
大口寄付	本ロータリ一年度に寄せられる一括 10,000 ドル以上の寄付の件数
遺贈友の会会員	遺産計画を通じてロータリー財団に 10,000 ドル以上の寄付を誓約することを、初めて本ロータリ一年度にロータリー財団に通知する個人・夫婦の数

¹ロータリー青少年交換に参加するすべてのクラブが RI の方針とロータリー青少年交換資格認定の基準に従わなければならず、地区ロータリー青少年交換プログラムの直接の監督下に運営されなければならない。

ベネファクター	遺言またはそのほかの遺産計画に財団恒久基金を指定して寄付することをロータリー財団に通知、または恒久基金に1,000米ドル以上を寄付して、新たにベネファクターとなる個人・夫婦の数
---------	--

参加者の基盤を広げる	
目標	説明
会員増強	ロータリ一年度末までに達成したいクラブ会員総数
新会員の推薦	このロータリ一年度に新会員を推薦する現会員の数
ローターアクトクラブ	このロータリ一年度にクラブがスポンサーする新ローターアクトクラブと既存ローターアクトクラブの数
インターラクトクラブ	このロータリ一年度にクラブがスポンサーする新インターラクトクラブと既存インターラクトクラブの数
RYLA 参加者	このロータリ一年度に対面式またはバーチャル形式でクラブが支援する RYLA(ロータリー青少年指導者養成プログラム)参加者の数
クラブのプロジェクトのメディア掲載	このロータリ一年度にクラブのプロジェクトを取り上げるメディア記事の数

適応力を高める	
目標	説明
クラブ戦略計画	クラブには独自の戦略計画があるか
クラブ細則の見直し	会員とその他の参加者のニーズがクラブ細則に反映されているかどうか
インターネット上の存在感	インターネット上にあるクラブの情報は現在の活動を正確に反映しているか
ウェブサイトとソーシャルメディアの更新	このロータリ一年度中、クラブのウェブサイトとソーシャルメディアアカウントを月に何回更新するか

お問い合わせ: そのほかの情報は「よくある質問」をご覧ください。

改訂: 2025年2月

クラブ優秀賞(インターラクトクラブ)

目標と達成方法に関する説明

クラブ優秀賞(インターラクトクラブ)は、より大きなインパクトをもたらし、参加者の基盤を広げ、より積極的なかかわりを促し、適応力を高める活動を行うことで、ロータリーの行動計画を支えたクラブを表彰するものです。

クラブ優秀賞の受賞資格を得るには、次の20の目標のうち、11以上を選択する必要があります。クラブにとって最も重要で達成可能と思われる目標を選ぶことができます。クラブは本賞を受賞するために8月15日までにこれらの目標を達成する必要があります。

目標を設定し、達成への進展を記録する際にこのPDFをご利用ください。スポンサークラブの役員とクラブのアドバイザー(顧問)がオンラインの推薦フォームを記入する際にも、このPDFを参照できます。

クラブ優秀賞を受賞するために以下を行ってください:

1. 20の目標の詳細に目を通す
2. クラブのアドバイザーからの指導を受け、11の目標を選ぶ
3. 達成したい目標を選び、「目標の設定の欄に印をつける
4. クラブが目標を達成したら、「達成」の欄に印をつける
5. スポンサークラブの役員とクラブのアドバイザー(顧問)が年度を通じてこのワークシートを参考し、クラブによる目標達成の進展を記録する
6. スポンサークラブの役員またはインターラクトクラブのアドバイザーと協力し、8月15日までにオンラインの推薦フォームを提出する。フォームの記入にあたっては、このワークシートを参考する。

インターラクトクラブがクラブ優秀賞を受賞するには、国際ロータリーから認定され、6月30日までに地区ガバナーから承認される必要があります。また、成人のアドバイザー(顧問)が、6月30日までに自身の氏名と連絡先情報をロータリーに提出している必要があります。

カテゴリー	目標の詳細	設定した目標	達成
会員増強	ロータリーフィー年度末までに達成したいクラブ会員総数		
奉仕活動への参加	本ロータリーフィー年度にクラブの奉仕活動に参加する会員の数		

カテゴリー	目標の詳細	設定した目標	達成
ロータリー行動グループとの関わり	本ロータリーフィー年度中、クラブ会員はロータリー行動グループについてより詳しく学び、奉仕プロジェクトのためのインスピレーションを得る機会を持つ。		
リーダーシップ育成への参加	会員のスキルを伸ばすため、__回のリーダーシップ育成プログラムを実施する。		
地区大会への参加	地区大会に__名の会員が出席する。		
ロータリー親睦活動との関わり	本ロータリーフィー年度、クラブ会員はロータリー親睦活動を通じた機会についてより多くを学ぶ。		
地区研修への参加	クラブ会員が地区の研修行事に出席する。		
ラーニングセンターの利用	クラブのアドバイザーまたは会員が、ロータリーのラーニングセンターにある奉仕学習のコースを修了する予定がある。		
年次基金への寄付	このロータリーフィー年度中、ロータリーの年次基金への募金方法や認識向上のための方法を考え、実行する。		
ボリオプラス基金への寄付	本ロータリーフィー年度中、ロータリーのボリオ根絶活動のための募金または認識向上のために、__件の活動を行う。		
奉仕プロジェクト	ロータリーの七つの重点分野のいずれかに関する重要な奉仕プロジェクトに、スポンサークラブまたはアドバイザーと協力して取り組む。		
RYLAへの参加	__名のクラブ会員がロータリー青少年指導者養成プログラム(RYLA)に参加する。		
若いリーダーのためのプログラム	若いリーダーのためのロータリープログラム(RYLA、ロータリー青少年交換など)を会員に紹介するための会合を開く。		
学友の参加	スポンサークラブと協力して、卒業するインターラクト会員にロータリアクションクラブ(大学基盤または地域社会基盤のどちらか)を紹介する。		
戦略計画	クラブには独自の戦略計画(長期計画)がある。		

カテゴリー	目標の詳細	設定した目標	達成
ウェブサイトとソーシャルメディアの更新	このロータリーヤー年度、クラブのウェブサイトまたはソーシャルメディアのページを更新する頻度(月に何回更新するか)。		
クラブのプロジェクトのメディア掲載	世界インター アクト週間に開催された活動についてソーシャルメディアで紹介する。		
ブランドリソースセンターの利用	ロータリーのブランドを正しく反映したロゴや資料の作成において、ブランドリソースセンターを利用する。		
ロータリーの公式推進資料の利用	このロータリーヤー年度、地域社会でインター アクトを推進するため、ブランドリソースセンターにある国際ロータリー作成のメッセージや公共奉仕関連の資料(動画、印刷広告、そのほかの資料)を利用する。		
クラブの推進	毎年のインター アクト賞に参加する。		

クラブ優秀賞(ローターアクトクラブ) 目標と達成方法に関する説明

クラブ優秀賞(ローターアクトクラブ)は、より大きなインパクトをもたらし、参加者の基盤を広げ、より積極的なかかわりを促し、適応力を高める活動を行うことで、ロータリーの行動計画を支えたクラブを表彰するものです。受賞要件である目標に向けた取り組みは、クラブで会員の参加を促し、地域社会におけるクラブの存在意義を保ち、効率的に運営するための一助となります。人びとを温かく迎え、参加を促すクラブは、ロータリーの価値観を反映していると言えます。クラブが本賞の目標に取り組むことで、ロータリーの力強さを保ち、次世代にとってふさわしい文化を育むことができます。

クラブ優秀賞の受賞資格を満たすには、クラブの会費納入状況が良好である(RIからのクラブ請求書の全額を遅延なく納入している)ことが条件となります。クラブの会費納入状況が良好であることを確認するには、「My ROTARY」のタブにあるクラブ名をクリックしてから、「財務」>「クラブ請求書」の順にクリックしてください。クラブの未納金残高が0ドルである必要があります。会費の納入は、1月中旬に請求書が閲覧可能となり次第、速やかに行ってください。

ローターアクトクラブのリーダーは、クラブ優秀賞の達成を目指して、ロータリークラブ・セントラルにある目標のうち少なくとも半分の目標を選ぶことができます。クラブにとって最も重要で達成可能と思われる目標を選ぶことができます。クラブは1年度にわたって目標の達成に取り組むこととなります。さらに、目標の多くはロータリークラブ・セントラル内で「達成」に印をつける自己報告方式となります。受賞資格を得るには、クラブは少なくとも半分の目標を6月30日までに達成する必要があります。

クラブ優秀賞を受賞するには、以下を行っていただく必要があります:

1. ロータリークラブ・セントラルを開く
2. 目標の内容を確認する
3. その中から少なくとも半分の目標を選択する
4. 選んだ目標を達成する
5. 6月30日までにロータリークラブ・セントラルで達成を報告する
6. クラブ請求書を受領したら、速やかに請求額の全額を支払う

ロータリークラブ・セントラルを開いたら、「クラブの目標」をクリックして開き、年度を選んでから「すべて」をクリックしてください。受賞資格は、6月30日現在の目標達成状況に基づいて決定されます。

参加者の積極的なかかわりを促す	
目標	説明
奉仕活動への参加	このロータリ一年度にクラブの奉仕活動に参加する会員の数
ロータリー行動グループへの参加	このロータリ一年度に少なくとも1つのロータリー行動グループのメンバーとなっている会員の数

改訂:2025年2月

目標	説明
ロータリー親睦活動グループへの参加	このロータリーアンダードにロータリー親睦活動グループのメンバーとなるいる会員の数
地区大会への参加	地区大会に出席する会員の数
地区研修への参加	役割に備えるためにラーニング行事に出席するクラブリーダーの数
リーダーシップ育成への参加	このロータリーアンダードにリーダーシップ養成プログラム／活動に参加する会員の数
親睦のための活動	このロータリーアンダードに、例会以外に親睦を目的としてクラブが実施した活動の回数
ロータリー作成の公式推進用資料の使用	このロータリーアンダードに地域社会でロータリーを紹介するために、国際ロータリーから提供される広告と公共奉仕資料(ブランドリソースセンターから入手可能な放送用ビデオ、印刷広告、その他の公式資料)をクラブが使用したかどうか

より大きなインパクトをもたらす	
目標	説明
奉仕プロジェクト	このロータリーアンダードにクラブが実施する奉仕プロジェクトの数
来訪する青少年交換学生*	このロータリーアンダードにバーチャル形式または対面式でクラブが受け入れる青少年交換学生の数
派遣する青少年交換学生*	このロータリーアンダードにバーチャル形式または対面式でクラブが派遣する青少年交換学生の数
年次基金への寄付	このロータリーアンダードのクラブと会員によるロータリー財団年次基金への寄付総額(米ドル)
ポリオプラス基金への寄付	このロータリーアンダードのクラブと会員によるロータリー財団ポリオプラス基金への寄付総額(米ドル)

改訂:2025年2月

参加者の基盤を広げる

目標	説明
会員増強	ロータリ一年度末までに達成したいクラブ会員総数
新会員の推薦	このロータリ一年度に新会員を推薦する現会員の数
ローターアクトクラブ	このロータリ一年度にクラブがスポンサーする新ローターアクトクラブと既存ローターアクトクラブの数
インターラクトクラブ	このロータリ一年度にクラブが共同スポンサーする新インターラクトクラブと既存インターラクトクラブの数
クラブのプロジェクトのメディア掲載	このロータリ一年度にクラブのプロジェクトを取り上げるメディア記事の数

適応力を高める

目標	説明
クラブ戦略計画	クラブには独自の戦略計画があるか
クラブ細則の見直し (会員と参加促進)	会員とその他の参加者のニーズがクラブ細則に反映されているかどうか
インターネット上の存在感	インターネット上にあるクラブの情報は現在の活動を正確に反映しているか
ウェブサイトとソーシャルメディアの更新	このロータリ一年度中、クラブのウェブサイトとソーシャルメディアアカウントを月に何回更新するか

* ロータリー青少年交換に参加するすべてのクラブがRIの方針とロータリー青少年交換資格認定の基準に従わなければならず、地区ロータリー青少年交換プログラムの直接の監督下に運営されなければなりません。

お問い合わせ: そのほかの情報は「よくある質問」をご覧ください。

改訂: 2025年2月



PELS 開催に寄せて / クラブが大切にすべきこと

国際ロータリー 第 2790 地区

2025 - 26 年度

地区ラーニングファシリテーター (DLF) 諸岡 靖彦

(成田 RC)

2011 年 3 月 11 日今曜日午後 2 時 46 分、突然大地を動転する、これまで経験したことのない激震に襲われました。その日は例会日でしたが、昼の定例会ではなくて、夕刻の新会員セミナーと歓迎会が予定されておりました。この年私はクラブ会長で、翌月のクラブ創立 50 周年を控え、その準備活動に追われていた頃でした。ヘルメットをかぶり、騒然とした駅前通りから例会場へたどり着き、例会の「取消」宣言をした（希少な）経験があります。

2020 年 2 月 8 日、9 日は私のガバナーライツの地区大会でした。コロナ禍が列島にヒタヒタと近づいてきた、ギリギリのタイミングでの開催でした。これ以降の地区大会は、日程短縮か中止でした。すべての社会活動が休止状態に陥りました。5 年前の出来事でした。

時の流れは悠久ですが、私たちの持ち時間は有限です。そう考えると、同じ時を共有する人は行き摺りでも、いとおしいと思えます。ましてロータリアンとしてクラブで、地域社会で、地区で、世界で、志を共有する同志となれば、それは格別のものでなければならないはずでしょう。しかし、時代が流れ世代が代わると、千々に乱れます。バブルが破裂して、デフレが長引き、また財布が乏しくなると反省の心を失う、人の心は、己のために他をないがしろにしやすいものとなるのです。ロータリーが親睦を第一の徳と考える根拠は、人間が持つ弱さや愚かしさに光と温もりを与え、時に陥る心の渴きを潤すお互いの魂のふれあいを交わせる関係性にこそあるのではないでしょうか。

クラブは会員で構成され、クラブの連合体として国際ロータリーが組織されます。地区ガバナーは RI の役員として、地区リーダーシップ・チームを組織して、地区内各クラブを統括しクラブが生き生きとした活動ができるようサポートし、リードします。クラブはそれぞれの地域社会にテリトリーを有し、会員を集め、地域のニーズに即した社会奉仕活動を計画し、実行し、地域社会に寄与します。クラブの管理主体は理事会ですが、クラブ会長はクラブの代表者として、運営の責任者となります。クラブの資源（地域と活動の歴史、会員、財政、組織特性等）を一口で「会員基盤」といいます。クラブの地域基盤としての社会構成要素はもとより、地理的歴史的、文化的な地域資産や資源は、クラブの最も基本的な要素であり、会員の厚みと深みはクラブの活動個性を形づくる大切なポテンシャル・エネルギーです。

クラブは RI の組織規定に従う限りは、自主運営が可能です。標準クラブ定款と自主的に定めた細則に従って、会員を組織し、クラブがロータリーの目的に沿った、地域のニーズにかなう奉仕活動を進めてゆくことが推奨されています。

活動年度によっては、冒頭のような災害やパンデミックなど世界を地域を揺るがす出来事が起きたり、周年行事やイベントがクラブの活動を盛り上げたりすることが伴います。ピンチに備え、チャンスを活用することはクラブの長期戦略にかかる重要事項です。年次活動の繰り返しだけではない、クラブと地域の共同関係をつくり、他の地域団体や、行政との連携を積み重ねてゆくことは、広い意味でのクラブ基盤を養うことになります。

ロータリークラブの会長として託されたこの 1 年。いかに有意義に活動されますか、それはクラブ会長にのみ与えられた特権であり機会です。このチャンスを生かす動力は、会長のリーダーシップにほかなりません。

RI がクラブに推奨しているクラブ・リーダーシップ・プラン (CLP) では、活動的なクラブであるための要素として、次の 4 点を挙げています。

- a) 会員基盤を維持、および（または）拡大する
- b) 地元と他国の地域社会のニーズに取り組む充実したプロジェクトを実施する
- c) 寄付およびプログラムへの参加を通じてロータリー財團を育成する
- d) クラブの枠を超えてロータリーで奉仕できるリーダーを育成する

以上クラブが大切にすべきことの観点から、前進するクラブを目指そうとしておられる次年度クラブ会長の皆様の目指されるべき方向を、お示しさせていただきました。



国際ロータリー第 2790 地区 地区運営方針

国際ロータリー 第 2790 地区
2024 – 25 年度 ガバナーエレクト 時田 清次
(市原中央 RC)

1) 会長エレクトメッセージの目標

2025-26 年度の会長メッセージは「よいことのために手を取りあおう」です。

この会長メッセージは、コミュニケーション委員会と戦略計画委員会と会長エレクトが提案し、理事会が承認した、2025-26 年度からの複数年にわたる行動計画を軸とした会長メッセージになります。

1- 1) 行動計画の策定

ロータリー手続要覧 P6 ロータリーの戦略計画「ロータリーのビジョン声明」とは、

私たちは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人々が手を取り合って行動する世界を目指しています。

行動計画はビジョンを達成する為のものです。

この、行動計画を成功に導くために、会長メッセージは「よいことのために手を取りあおう」を表明しました。これは、分断された世界において、ロータリーは団結と希望の光となります。私たちのプロジェクトは、人種、ジェンダー、性別、思想、経済的背景の異なる人びとを結びつけ、世界でよいことを するという共通の目的で私たちを一つにします。

ロータリーは、より良い人間となり、人びとに 奉仕し、末長いインパクトをもたらすよう、私たちを鼓舞します。



- ・ボリオを根絶し、残された遺産を活用する
- ・ロータリーのプログラムおよびロータリーが提供する体験に焦点を当てる
- ・活動成果を挙げ、それを測る能力を高める
- ・会員基盤と参加者の基盤を広げ、多様化する
- ・参加者がロータリーを体験する新しい方法を創り出す
- ・クラブの柔軟性とアピール力を高める
- ・インパクトとブランドに対する理解を築く
- ・クラブが会員の積極的参加を促せるよう支援する
- ・個々の参加者をよりよく理解し、サポートする
- ・個人的／職業的なつながりを築く新たな機会を提供する
- ・研究と革新、およびリスクをいとわない文化を築く
- ・ガバナンス、構造、プロセスを合理化する
- ・意思決定におけるより多様な考え方を育む
- ・リーダーシップ育成とスキル開発のための学びの機会を提供する

行動計画には 4 つの重点事項があります。

1. より大きなインパクトをもたらす。
2. 参加者の基盤を広げる。
3. 参加者の積極的なかかわりを促す。
4. 適応力を高める。

また、その優先事項を達成する為の年次目標があります。それを理解し 3 year Rolling Goals を作成する必要があります。

変化のリーダーとなる



各クラブ会長は変化のリーダーになるべく MYROTARY から行動計画を作成し実行することが始まりです。

立案する
構築する
実施する
維持する
評価する

を繰り返すことにより目標を達成することができクラブの活性化につながりリーダーの資質を高めることができます。

1- 2) 会員増強と活性化

革新、継続性、パートナーシップという、不可欠な三つの柱に基づいています。ロータリーを活性化し、新たな声や考え方を取り入れ、世界中の地域社会への奉仕を強化するための行動の呼びかけです。この使命を遂行するにあたり、ロータリーの最大の喜びの一つ、すなわち、世界中に友人をつくり、楽しむことを忘れないでください。成長、奉仕、つながりの旅路を共に歩んでいきましょう。よいことのために手を取りあえるロータリーを築き、すべての人にとってより明るい未来を実現しましょう。

2) 地区スローガン (Grow Rotary : 自分もクラブも成長しよう)

ロータリーの目的は（RI 定款第3条、標準 RC 定款第5条）、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励しこれを育むことです。奉仕の理念とは、ロータリアン一人一人が職業を通じ、また日常生活において、高い倫理観を持って、「人に思いやりを持ち、人の役に立つことを実践すること」です。ロータリアンの目的はクラブへの参加により達成することが出来ます。一番大事なことはロータリアンの成長です。そうすることがクラブの活性化に結び付き自分もクラブも成長し活性化します。これが地区スローガン「自分もクラブも成長しよう Grow Rotary」です。

3) リーダーへのメッセージ

2025年1月19日24- 25年度マリオ会長エレクトを囲む会のメッセージ

① Dream: 夢 :

夢を諦めるな、諦めると夢が貴方を見捨てます。

夢の大きさが大事：アレクサンダー大王のように大きな夢を抱き、夢を諦めるようなことはしないで欲しい。

② Connect: 繋がりが大切 :

ヘミングウェイ 「誰がために鐘は鳴る」より

人間は誰も、それ自体で完結した島ではない。すべての人間は大陸の一部であり、大地の一部である。

③ Plan: 行動計画の策定：ゴール（目的、目標）をしっかりと定め、大切なことは担当者と期限を設定する。リーダーとして自分自身に信念を持つこと。

④ Act: 行動：リーダーの発した言葉ではなく、貴方自身のリーダーとしての行動があなたを語っていることを忘れないで欲しい。我々は行動人である。

⑤ Fail : 失敗：失敗を続けるための勇気が必要である。

チャーチルは失敗しても続けていくことが大切であると語っている。

⑥ Recognition & Apology : 認識と謝罪：公益のために我々は知ってもらうことが必要である。公共の面前で誤ったことを伝える勇気も必要である。

⑦ Responsibility : 責任を取る：成し遂げた2025-26年度の結果を受け止める責任感が大切であり1年間成し遂げた結果の責任をリーダーは受け止めなければならない。

⑧ Have Fun: 楽しんでやる：楽しむことはやるべきことの1つである。金銭を伴わない報酬とは楽しみである。決して自分のクラブの会員を利用してはならない。敬意と感謝を持って成し遂げる楽しみを共有する。

リーダーには3つのタイプがある。

①事を成し遂げるリーダー

②成し遂げることを見ているリーダー

③成し遂げたことに驚くリーダー

私たちは、事を成し遂げるリーダーとなり、絶えず変化する会員のニーズや期待に応え、会員が帰属意識を持って充実した体験ができる元気なクラブを作りましょう。

4) 地区チームの結束

国際協議会において今年から Cohort 「同期の仲間」 Team が結成されました。

このプログラムの目的は、この国際性を最大限に活用し、世界各地から集まるほかの参加者と長期的な関係を築き、将来のパートナーシップの可能性を育む機会を提供することです。

25- 26年度地区チームも25- 26年度を通して「長期的な関係を築き、将来のパートナーシップを育む機会」としたいと思います。

そのために、ガバナー補佐の皆様にはチームミーティングを行っていただきます。

また、委員会の横のつながりとして統括委員長会議、八犬伝 PJ の実行委員と各種セミナーを通して多くのコミュニケーションの場を提供していきたいと思っています。

会長エレクトの皆様には、PELS 1日目ではグループ単位のディスカッション、PELS 2日目ではグループを超えた会長エレクト同士のディスカッションで知り合いを増やし、結束を深めたいと思います。
「Unite for good」は良いことで結束しようとも取れます。

年度の終わりには、新たな人生の友人が多くなっていることを願っています。



クラブ名 :

記入日

会長／会長エレクト／会長ノミニー：

/ /

事務局：

	過去のデータ			今後3年間の目標		
より大きなインパクトをもたらす	2021-22	2022-23	2023-24	2024-25	2025-26	2026-27
計画リーダー役職・氏名：	事務局入力欄			会長／計画のリーダー入力欄		

年次基金への寄付合計額(ドル)						
年次基金への寄付者の合計数						
恒久基金への寄付合計額(ドル)						
ポール・ハリスソサエティ会員の数						
ポリオプラスへの寄付合計額(ドル)						
ポリオプラスへの寄付者の合計数						
ポリオソサエティ会員の数						
世界ポリオデーの活動(回数)						
グローバル補助金事業の実施(回数)						

参加者の基盤を広げる	2021-22	2022-23	2023-24	2024-25	2025-26	2026-27
計画リーダー役職・氏名：	事務局入力欄			会長／計画のリーダー入力欄		

ロータリアンの入会数						
ロータリアンの退会数						
ロータリアンの純増(純減)数						
女性会員の数/クラブ内比率(%)						
新ロータリークラブの新設数/設立時会員数						
新ローターアクトクラブの新設数/設立時人数						
既存インターラクトクラブ数/人数						

新インタークトクラブの新設数/設立時人数											
RYLAの参加人数											

参加者の積極的な関わりを促す	2021-22	2022-23	2023-24	2024-25	2025-26	2026-27
計画リーダー役職・氏名：	事務局入力欄				会長／計画のリーダー入力欄	

奉仕活動への参加人数						
親睦のための活動参加人数						
ロータリー行動グループへの参加人数						
リーダーシップ養成への参加						
地区大会への出席数						
ロータリー親睦活動グループへの参加会員数						
地区研修協議会への参加数						
ロータリー作成の公式推進用資料の使用回数						

適応力を高める	2021-22	2022-23	2023-24	2024-25	2025-26	2026-27
計画リーダー役職・氏名：	事務局入力欄				会長／計画のリーダー入力欄	

クラブウェブサイトとソーシャルメディアの有無						
インターネット上の存在感(積極的な更新)						
クラブ戦略計画の有無						
クラブ細則の見直しおよび検討						
公共イメージ委員長の有無						
他団体の行事や奉仕活動に参加した人数						

ガバナー公式訪問について

1、基本的に、合同ではなく 1 クラブごとに訪問スケジュールを計画いたします。

2、会長・幹事と次期会長・幹事との懇談会の時間を 1 時間設けてください。

例会を開催し、終了後にディスカッションの時間をとってください。

スケジュールは下記のような時間配分を考え

ておりますが、各クラブで検討されたスケジュールでも結構でございます。

11:00~12:00(17:00~18:00) ガバナー補佐、会長、幹事、懇談会（次期会長幹事出席）

12:30~13:30(18:30~19:30) 例会(ガバナーの卓話含む)

13:30~14:30(19:30~20:30) テーマに沿ったディスカッション

3、例会でのガバナーの卓話は 30 分程度を予定してください。

（スクリーンと PC を使用したプレゼンを行う予定です。）

例会終了後は、クラブ協議会ではなく、各クラブの主な問題点をテーマにしたディスカッションを行いたいと考えます。

4、公式訪問に提出して頂く書類

活動計画書は出来上がり次第、ガバナー事務所へお送りください。

1) 7月 20 日までに「ロータリークラブ・セントラル」より目標を入力してください。

2) クラブ活動計画書の送付（公式訪問 20 日前を目安に送付してください）

ガバナー事務所 5 部（エレクト、ノミニー他）

担当ガバナー補佐 1 部（ガバナー補佐に渡す）

3) 懇談会時に必要な書類

クラブ定款と細則・決算書・予算書（活動計画書に記載されていれば不要）

5、ガバナー補佐クラブ訪問の実施

ガバナー公式訪問前に例会を、ガバナー補佐クラブ訪問例会としてください。このガバナー補佐訪問例会でガバナー補佐が得た情報は速やかに報告書にまとめてガバナー事務所に報告してください。

6、ガバナー及びガバナー補佐のビジターフィーの支払いはご勘弁いただきたく、ご了承ください。

7、ガバナーへの謝礼等は辞退させていただきます。

2025-26年度 公式訪問（グループ別）

グループ	クラブ名	月	日	曜日	例会
1	市川	11	6	木	
	市川東	9	2	火	
	市川南	11	5	水	
	浦安	8	8	金	
	市川シビック	7	28	月	夜
	市川シビックロースRSC				
	浦安ベイ	11	6	木	夜

グループ	クラブ名	月	日	曜日	例会
6	館山	11	12	水	
	鴨川	9	16	火	
	勝浦	10	24	金	
	千倉	9	26	金	
	鋸南	10	2	木	
	館山ベイ	10	2	木	夜
	鴨川RAC	9	21	日	

グループ	クラブ名	月	日	曜日	例会
11	柏	8	20	水	
	我孫子	8	19	火	
	柏西	8	1	金	
	柏東	7	31	木	
	柏南	8	26	火	
	柏中央	12	4	木	夜

2	船橋	12	9	火	
	船橋西	10	3	金	
	鎌ヶ谷	9	25	木	
	船橋東	12	11	木	
	船橋南	7	30	水	
	船橋みなと	12	2	火	

7	茂原	10	30	木	
	東金	10	28	火	
	大原	10	16	木	
	大多喜	11	11	火	
	成田空港南	8	7	木	
	茂原中央	10	21	火	
	大網	11	26	水	
	東金ビュー	10	30	木	夜

12	習志野	9	24	水	
	八千代	7	25	金	
	佐倉	8	21	木	
	八千代中央	1	27	火	
	四街道	11	4	火	
	習志野中央	9	4	木	
	佐倉中央	9	17	水	
	習志野中央RAC	9	21	日	

3	千葉	9	8	月	
	千葉コネクトRSC	9	1	月	夜
	新千葉	9	10	水	
	千葉西	9	9	火	
	千葉中央	9	11	木	
	千葉幕張	1	20	火	
	千葉東	9	8	月	夜
	千葉若潮	1	29	木	夜
	千葉マリンRAC	9	21	日	

8	銚子	8	6	水	
	旭	11	14	金	
	八日市場	11	25	火	
	銚子東	10	14	火	
	千葉科学大学RAC	9	21	日	

13	松戸	9	3	水	
	松戸東	9	5	金	
	松戸北	12	3	水	
	松戸中央	8	28	木	
	松戸西	10	7	火	

9	佐原	7	24	木	
	多古	7	29	火	夜
	小見川	10	15	水	夜
	佐原香取	10	20	月	夜

14	野田	8	4	月	
	流山	11	27	木	
	野田東	8	22	金	
	流山中央	8	5	火	
	野田セントラル	8	20	水	夜

4	千葉南	9	12	金	
	市原	9	18	木	
	千葉港	12	4	木	
	市原中央	12	16	火	
	千葉北	12	10	水	
	千葉緑	9	30	火	
	市原中央RAC	9	21	日	

10	成田	10	10	金	
	八街	10	29	水	
	印西	8	27	水	
	白井	8	25	月	
	富里	7	29	火	
	成田コスモポリタン	10	1	水	

5	木更津	10	9	木	
	上総	10	23	木	
	富津中央	11	13	木	
	木更津東	10	8	水	
	君津	10	27	月	
	袖ヶ浦	10	6	月	
	富津シティ	10	22	水	

2025-26年度 ガバナー公式訪問日程表

7月	昼間例会 クラブ名	夜間例会 クラブ名	8月	昼間例会 クラブ名	夜間例会 クラブ名	9月	昼間例会 クラブ名	夜間例会 クラブ名
1 火			1 金	⑪柏西		1 月		③千葉コネクト
2 水			2 土			2 火	①市川東	
3 木			3 日			3 水	⑯松戸	
4 金			4 月	⑭野田		4 木	⑫習志野中央	
5 土			5 火	⑯流山中央		5 金	⑯松戸東	
6 日			6 水	⑧鎌子		6 土		
7 月			7 木	⑦成田空港南		7 日		
8 火			8 金	①浦安		8 月	③千葉	③千葉東
9 水			9 土			9 火	③千葉西	
10 木			10 日			10 水	③新千葉	
11 金			11 月	山の日		11 木	③千葉中央	
12 土			12 火			12 金	④千葉南	
13 日			13 水			13 土		
14 月			14 木			14 日		
15 火			15 金			15 月	敬老の日	
16 水			16 土			16 火	⑥鴨川	
17 木			17 日			17 水	⑫佐倉中央	
18 金			18 月			18 木	④市原	
19 土			19 火	⑪我孫子		19 金		
20 日			20 水	⑪柏	⑭野田セントラル	20 土		
21 月	海の日		21 木	⑫佐倉		21 日	RAC	
22 火			22 金	⑭野田東		22 月		
23 水			23 土			23 火	秋分の日	
24 木	⑨佐原		24 日			24 水	⑫習志野	
25 金	⑫八千代		25 月	⑩白井		25 木	②鎌ヶ谷	
26 土			26 火	⑪柏南		26 金	⑥千倉	
27 日			27 水	⑩印西		27 土		
28 月	①市川シビック		28 木	⑬松戸中央		28 日		
29 火	⑩富里	⑨多古	29 金			29 月	地区大会記念ゴルフ大会	
30 水	②船橋南		30 土			30 火	④千葉緑	
31 木	⑪柏東		31 日					

10月	昼間例会 クラブ名	夜間例会 クラブ名	11月	昼間例会 クラブ名	夜間例会 クラブ名	12月	昼間例会 クラブ名	夜間例会 クラブ名
1 水	⑩成田コスモボリタン		1 土			1 月		
2 木	⑥鎌南	⑥館山ベイ	2 日			2 火	②船橋みなど	
3 金	②船橋西		3 月	文化の日		3 水	⑯松戸北	
4 土			4 火	⑫四街道		4 木	④千葉港	⑪柏中央
5 日			5 水	①市川南		5 金		
6 月	⑤袖ヶ浦		6 木	①市川	⑪浦安ベイ	6 土		
7 火	⑯松戸西		7 金			7 日		
8 水	⑤木更津東		8 土			8 月		
9 木	⑤木更津		9 日			9 火	②船橋	
10 金	⑩成田		10 月			10 水	④千葉北	
11 土	RID2790地区大会		11 火	⑦大多喜		11 木	②船橋東	
12 日	RID2790地区大会		12 水	⑥館山		12 金		
13 月	スポーツの日		13 木	⑤富津中央		13 土		
14 火	⑧鎌子東		14 金	⑧旭		14 日		
15 水		⑨小見川	15 土			15 月		
16 木	⑦大原		16 日			16 火	④市原中央	
17 金			17 月			17 水		
18 土			18 火			18 木		
19 日			19 水			19 金		
20 月		⑨佐原香取	20 木			20 土		
21 火	⑦茂原中央		21 金			21 日		
22 水	⑤富津シティ		22 土			22 月		
23 木	⑤上総		23 日	勤労感謝の日		23 火		
24 金	⑥勝浦		24 月	振替休日		24 水		
25 土			25 火	⑧八日市場		25 木		
26 日			26 水	⑦大網		26 金		
27 月	⑤君津		27 木	⑯流山		27 土		
28 火	⑦東金		28 金			28 日		
29 水	⑩八街		29 土			29 月		
30 木	⑦茂原	⑦東金ビュー	30 日			30 火		
31 金						31 水		

1月	昼間例会 クラブ名	夜間例会 クラブ名	2月	昼間例会 クラブ名	夜間例会 クラブ名	3月	昼間例会 クラブ名	夜間例会 クラブ名
1 木	元日		1 日			1 日		
2 金			2 月			2 月		
3 土			3 火			3 火		
4 日			4 水			4 水		
5 月			5 木			5 木		
6 火			6 金			6 金		
7 水			7 土			7 土		
8 木			8 日			8 日		
9 金			9 月			9 月		
10 土			10 火			10 火		
11 日		建國記念の日	11 水			11 水		
12 月	成人の日		12 木			12 木		
13 火			13 金			13 金		
14 水			14 土			14 土		
15 木			15 日			15 日		
16 金			16 月			16 月		
17 土			17 火			17 火		
18 日			18 水			18 水		
19 月			19 木			19 木		
20 火	③千葉幕張		20 金			20 金	春分の日	
21 水			21 土			21 土		
22 木			22 日			22 日		
23 金		天皇誕生日	23 月			23 月		
24 土			24 火			24 火		
25 日			25 水			25 水		
26 月			26 木			26 木		
27 火	⑫八千代中央		27 金			27 金		
28 水			28 土			28 土		
29 木	③千葉若潮						29 日	
30 金							30 月	
31 土							31 火	

※ 創立記念行事：

市川シビック	創立35周年記念例会	未定	
船橋	創立70周年	未定	
千葉	創立75周年記念式典・祝賀会	2026.05.17	京成ホテルミラマーレ
新千葉	創立60周年記念例会	2026.04.15	京成ホテルミラマーレ
千葉西	創立50周年記念式典	2026.03.14	京成ホテルミラマーレ
館山	創立70周年記念式典	2026.04.12	グランドメルキュール南房総
鴨川	創立65周年記念		鴨川館
千倉	創立60周年		
八街	創立60周年記念	未定	
我孫子	創立60周年記念式典	2026.03.24	ハート柏迎賓館
柏東	創立50周年記念例会及び式典	2026.02.23	ハート柏迎賓館
習志野中央	創立40周年	未定	
松戸西	創立40記念	2026.06.02	聖徳大学10号館
野田	創立70周年記念祝賀会	2026.05.24	ビジネスホテル野田
野田東	創立50周年	未定	
野田セントラル	創立35周年記念式典	未定	

国際ロータリ第2790地区 地区予算（案）

地 区 関 係 負 担 金

2025-26年度

(単位：円)

地区勘定項目		上期(人)	2,700	下期(人)	2,710	合計
		単価	金額	単価	金額	
地 区 関 係 負 担 金	1. 地区運営資金勘定		16,038,000		16,597,400	32,635,400
	(1) 地区運営資金	2,100		2,100		11,361,000
	(2) ガバナー事務所費	2,980		2,980		16,121,800
	(3) ガバナーエレクト事務所費	860		860		4,652,600
	(4) 中途入会者分担金				500,000	500,000
	2. 地区活動補助勘定		11,610,000		11,653,000	23,263,000
	(1) 地区大会	4,300		4,300		
	3. 地区奉仕活動資金勘定		7,114,500		7,140,850	14,255,350
	(1) 地区委員会費用	2,635		2,635		
A. 小計 (1 + 2 + 3)			34,762,500		35,391,250	70,153,750
4. 全国組織分担勘定						
負 担 金	(1) ガバナー会	100	270,000	100	271,000	541,000
	(2) ロータリー文庫	100	270,000	100	271,000	541,000
	(3) R平和フェローシップ		0	30	81,300	81,300
	B. 小計		540,000		623,300	1,163,300
	A + B	13,075		13,105		71,317,050
5. 繰越金						0
合計 (1 + 2 + 3 + 4 + 5)						71,317,050

ク ラ ブ 分 担 金

2025-26年度

項 目		上 期	下 期	合 計
1	R人頭分担金(US\$) *1	41.00	41.00	82.00
2	規定審議会の年次賦課金(US\$)	1.00		1.00
計(US\$)		42.00	41.00	83.00
3	ロータリーの友購読料	1,650円	1,650円	3,300円

*1 国際ロータリー細則 18.030.1(2022年の規定審議会にて承認)

目 標 事 項

項 目		上 期	下 期	合 計
1	米山記念奨学会普通寄付	2,000円～	2,000円～	4,000円～
	一人当たり 年額			15,000円～
2	ロータリー財団年次寄付	毎年あなたも150ドルを EREY (Every Rotarian Every Year)		
	ポリオプラス基金	1人当たり 年額 30ドル		

国際ロータリー第2790地区

2025-26年度 地区予算

(単位:円)

		2025-26時田年度					
収 入 の 部	01 前年度繰越金	単価	人数	金額	2024-25 寒郡年度	差額	備考
	02 会員からの分担金			16,268,502	16,268,502	0	暫定
				71,317,050	70,622,200	694,850	
	内訳	上期	13,075	2,700	35,302,500	35,041,000	261,500
		下期	13,105	2,710	35,514,550	35,081,200	433,350
	RAC分担金・中途入会者分担金			500,000	500,000	0	
	03 雑収入	金利等					
	04 その他						
	収入合計(01+02+03+04)			87,585,552	86,890,702	694,850	

支 出 の 部	11 全国組織分担金	1,163,300	1,112,200	51,100
	12 地区運営費用	14,072,000	15,240,000	△ 1,168,000
	13 ガバナー事務所費用	15,900,000	17,400,000	△ 1,500,000
	14 ガバナーエレクト事務所費用	4,600,000	4,600,000	0
	15 ガバナーノミニー費用	300,000	300,000	0
	16 地区大会費用	20,300,000	24,000,000	△ 3,700,000
	17 地区ロータリー奉仕デー特別費用	500,000	1,000,000	△ 500,000
	18 委員会活動費用	13,940,000	18,200,000	△ 4,260,000
	19 予備費	500,000	500,000	0
費用合計		71,275,300	82,352,200	△ 11,076,900
次年度繰越金		16,310,252	4,538,502	11,771,750
支出合計		87,585,552	86,890,702	694,850

収入の部

		2025-26時田年度	
02 会員からの分担金の積算基礎(人／年)		総額	71,317,050
地区大会分担金		23,263,000	
委員会活動分担金		14,255,350	
地区運営資金		11,361,000	
ガバナー事務所費		16,121,800	
エレクト事務所費		4,652,600	
中途入会者分担金		500,000	
全国組織分担金		1,163,300	

(単位:円)

2024-25 寒郡年度	前年度差額	備 考
70,622,200	694,850	
23,048,000	215,000	
14,123,600	131,750	
11,256,000	105,000	
15,972,800	149,000	
4,609,600	43,000	
500,000	0	
1,112,200	51,100	

支出の部

11 全国組織分担金の内訳	総額	1,163,300
ガバナー会	541,000	
ロータリー文庫	541,000	
ロータリー平和フェローシップ	81,300	

1,112,200	51,100
536,000	5,000
536,000	5,000
40,200	41,100

(単位:円)

	2025-26 時田年度		2024-25 寒郡年度	前年度差額	備 考
12 地区運営費用の内訳	総 額	14,072,000	15,240,000	△ 1,168,000	
諮問委員会費(7/10/12/2)	450,000		500,000	△ 50,000	
ガバナー補佐会議・委員長会議費(7月-)	1,300,000		1,500,000	△ 200,000	
ガバナー補佐活動費	830,000	クラブ数(83) × 1万円	1,230,000	△ 400,000	
地区チーム研修セミナー費	1,400,000		900,000	500,000	
会長エレクト研修セミナー費	1,900,000		1,500,000	400,000	
地区研修・協議会費	5,300,000		5,100,000	200,000	
公共イメージ推進費				0	
ロータリークラブ拡大費				0	
ロータークト拡大費				0	
インタークト拡大費				0	
地区役員委員会交通費	268,000	134名 * 2000円	1,450,000	△ 1,182,000	
国際大会派遣費用				0	
規定審議会出席補助	225,000		250,000	△ 25,000	
ゾーンロータリー研究会等補助	320,000		320,000	0	
3ゾーン役職者補助	150,000		150,000	0	
ガバナー記念品費	100,000		100,000	0	
戦略計画委員会費	60,000		100,000	△ 40,000	
地区史編纂準備費	0		100,000	△ 100,000	
その他各種委員会会費	400,000		500,000	△ 100,000	
危機管理委員会費	45,000		100,000	△ 55,000	
地区HP維持経費	528,000		550,000	△ 22,000	
国際ロータリー日本青少年交換委員会費	536,000		540,000	△ 4,000	
地区立法案検討会	100,000		100,000	0	
国際大会推進委員会費	50,000		100,000	△ 50,000	
事務費(千葉銀行への事務手数料)	110,000		150,000	△ 40,000	
13 ガバナー事務所費用の内訳	総額	15,900,000	17,400,000	△ 1,500,000	
ガバナー事務所費用	15,900,000		17,400,000	△ 1,500,000	
14 ガバナーエレクト事務所費用の内訳	総額	4,600,000	4,600,000	0	
ガバナーエレクト事務所費用	4,600,000		4,600,000	0	
15 ガバナーノミニー費用の内訳	総額	300,000	300,000	0	
ガバナーノミニー費用	300,000		300,000	0	
16 地区大会費用の内訳	総額	20,300,000	24,000,000	△ 3,700,000	
地区大会費用	20,300,000		24,000,000	△ 3,700,000	
2023-24は地区ロータリー奉仕デー特別費用	総額	500,000	1,000,000	△ 500,000	
2023-24地区ロータリー奉仕デー関連費用	500,000		1,000,000	△ 500,000	

17 委員会費用の内訳	総額	13,940,000
1.地区ラーニングファシリテーター統括	1,400,000	
理念委員会	400,000	
ラーニング委員会	100,000	
DEI推進委員会	0	
RLI委員会	900,000	
2.管理運営統括委員会	1,500,000	
会員増強・基盤向上委員会	500,000	
広報・公共イメージ向上委員会	400,000	
フェローシップ・親睦活動委員会	600,000	
3.奉仕プロジェクト統括委員会	1,600,000	
職業奉仕委員会	300,000	
社会奉仕委員会	800,000	
国際奉仕委員会	500,000	
環境委員会	0	
4.青少年プロジェクト統括委員会	4,200,000	
インタークト委員会	1,700,000	
青少年交換委員会	1,400,000	
RYLA委員会	1,100,000	
5.交換留学生支援金	600,000	30万円×2名
6.ロータリー財団統括委員会	2,000,000	
財団資金管理・寄付推進委員会		
グローバル補助金プロジェクト委員会		
地区補助金プロジェクト委員会		
奨学生・学友委員会		
ロータリーポリオプラス委員会		
ロータリー平和フェローシップ委員会		
7.米山記念奨学会委員会	1,000,000	
8.RAC拡大委員会	1,300,000	
9.奉仕活動予備費	340,000	

18,200,000	△ 4,260,000	
1,500,000	△ 100,000	
300,000		
300,000		
300,000		
600,000		
1,400,000	100,000	
500,000		
300,000		
600,000		
1,600,000	0	
300,000		
500,000		
500,000		
300,000		
5,700,000	△ 1,500,000	
2,500,000		
1,700,000		
1,500,000		
2,700,000	△ 2,100,000	
2,500,000	△ 500,000	
900,000	100,000	
1,400,000	△ 100,000	
500,000	△ 160,000	

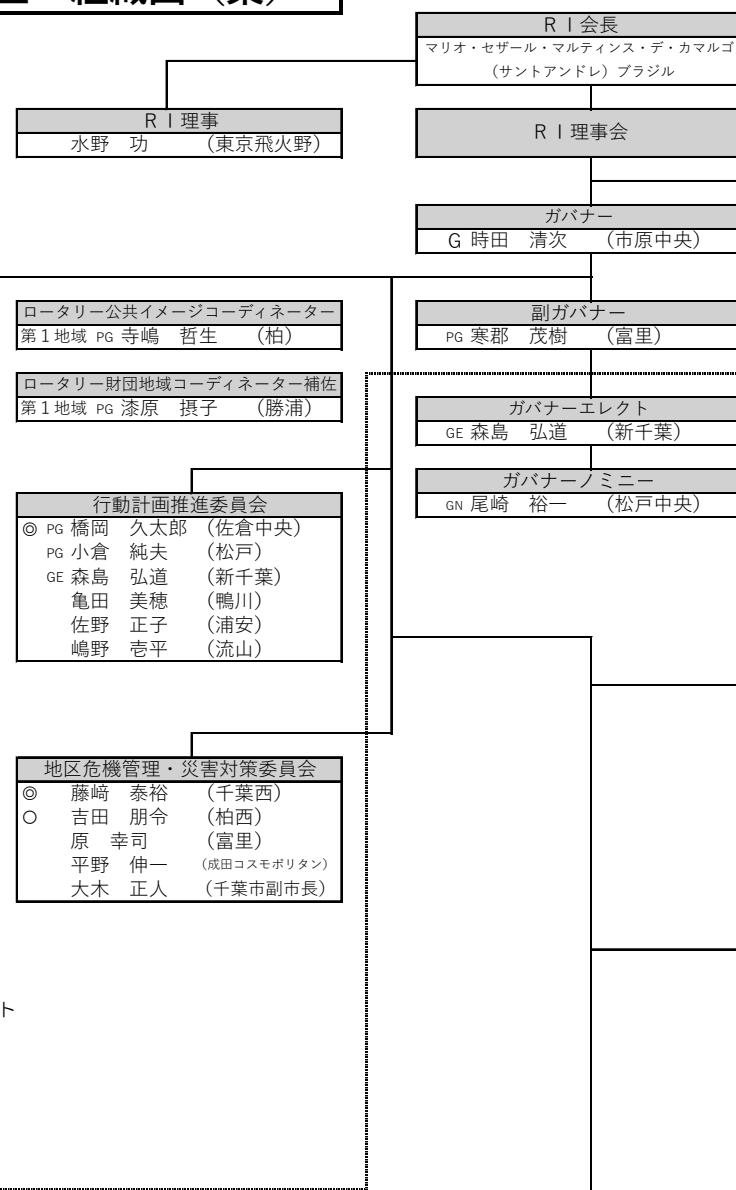
18 予備費の内訳	総額	500,000
予備費	500,000	

500,000	0	
500,000	0	

2025-26年度 国際ロータリー第2790地区 組織図 (案)

地区管理運営部門	
地区指名委員会	
◎ PG 小倉 純夫	(松戸)
PG 漆原 摂子	(勝浦)
PG 梶原 等	(千葉)
PG 鵜沢 和広	(千葉若潮)
PG 寒郡 茂樹	(富里)
地区立法案検討委員会	
◎ PG 宇佐見 透	(千葉幕張)
○ PG 青木 貞雄	(成田コスモボリタン)
PG 寺嶋 哲生	(柏)
PG 橋岡 久太郎	(佐倉中央)
PG 諸岡 靖彦	(成田)
PG 漆原 摂子	(勝浦)
PG 梶原 等	(千葉)
PG 小倉 純夫	(松戸)
PG 鵜沢 和広	(千葉若潮)
PG 寒郡 茂樹	(富里)
G 時田 清次	(市原中央)
GE 森島 弘道	(新千葉)
GN 尾崎 裕一	(松戸中央)
地区表彰委員会	
◎ PG 寒郡 茂樹	(富里)
PG 鵜沢 和広	(千葉若潮)
地区会計長	
米本 努	(千葉)
地区財務委員会	
◎ PG 鵜沢 和広	(千葉若潮)
PG 寒郡 茂樹	(富里)
GE 森島 弘道	(新千葉)
地区大会関係委員会	
資格審査委員会 ◎ PG 寒郡 茂樹	(富里)
選挙管理委員会 ◎ PG 鵜沢 和広	(千葉若潮)
決議委員会 ◎ PG 小倉 純夫	(松戸)
地区史編纂委員会	
◎ PG 寒郡 茂樹	(富里)
原 幸司	(富里)

地区諮問委員会		
PG 佐川 一元	(船橋南)	
PG 土屋 亮平	(松戸)	
PG 石井 亮太郎	(松戸東)	
PG 森島 康吉	(船橋西)	
PG 杉木 福夫	(茂原)	
PG 白鳥 政孝	(市原)	
PG 崎山 征雄	(習志野中央)	
PG 中村 博亘	(柏西)	
PG 山田 修平	(木更津東)	
PG 得居 仁	(松戸東)	
PG 関口 德雄	(浦安)	
PG 宇佐見 透	(千葉幕張)	
PG 青木 貞雄	(成田コスモボリタン)	
PG 寺嶋 哲生	(柏)	
PG 橋岡 久太郎	(佐倉中央)	
PG 諸岡 靖彦	(成田)	
PG 漆原 摂子	(勝浦)	
PG 梶原 等	(千葉)	
PG 小倉 純夫	(松戸)	
PG 鵜沢 和広	(千葉若潮)	
PG 寒郡 茂樹	(富里)	
PG 小倉 純夫	(松戸)	
PG 鵜沢 和広	(千葉若潮)	
PG 寒郡 茂樹	(富里)	



地区ラーニングファシリテーター	
理念委員会 (D E I 含む)	
◎ 平塚 新兵衛	(佐原)
○ 清田 浩義	(千葉)
水嶋 陽子	(館山)
平野 崇広	(松戸北)
江上 俊彦	(千葉東)
ラーニング委員会	
◎ 池田 勝之	(千葉)
○ 日暮 幸信	(松戸)
井上 喜久男	(市川シビック)
前原 彩	(千葉北)
R L I 委員会	
◎ 大野 雅章	(千葉)
○ 東 孝俊	(千葉)
武藤 友和	(松戸東)
茂木 清治	(野田セントラル)
青木 洋明	(千葉北)
甲田 直弘	(成田)
實紀 隆浩	(市川南)
坂下 雅紀	(千葉東)
矢代 秀明	(浦安ベイ)

管理運営統括委員会		
●	松永 達人	(富里)
○	佐々木 宣雄	(千葉若潮)
○	霞木 みち代	(松戸中央)
会員増強・基盤向上委員会		
◎	佐々木 高治	(千葉)
○	堀井 幸子	(船橋南)
	福原 義一	(市原)
	出口 稔暢	(館山)
	吉村 類	(新千葉)
	渡部 黙	(千葉緑)
	大塚 孝典	(浦安ベイ)
	中村 裕三	(市川シビック)
	菊地 裕文	(成田コスモボリタン)
広報・公共イメージ向上委員会		
◎	永野 知英	(千葉幕張)
○	崎元 一平	(富里)
	児玉 秀一	(館山)
	中野 龍介	(新千葉)
	鈴木 久夫	(富里)
フェローシップ・親睦活動委員会		
◎	安田 勝紀	(柏西)
○	村上 亮	(富里)
	諸岡 勇人	(成田)
	上杉 浩介	(千葉東)
	上田 かおり	(柏西)
	倉島 圭子	(鴨川)

奉仕プロジェクト統括委員会		
●	向後 勝弘	(千葉)
○	鈴木 勝也	(八日市場)
職業奉仕委員会		
◎	船木 幹夫	(千葉港)
○	植草 和典	(千葉幕張)
	白鳥 真	(新千葉)
	井上 尊王	(流山)
社会奉仕委員会 (環境 含む)		
◎	廻 辰一郎	(千葉南)
○	酒井 秀大	(千葉南)
	安田 学	(君津)
	時崎 広恵	(成田)
	山下 清俊	(市川東)
	峯崎 崇聰	(松戸東)
	米内 将剛	(佐倉)
国際奉仕委員会		
◎	高田 新也	(柏)
○	村山 洋一	(新千葉)
	佐々木 るみ子	(柏東)
	萬燈 知永子	(千葉幕張)
	岡田 真吾	(野田)
	宮寄 慎	(君津)
	吉村 真佐子	(茂原)

青少年プロジェクト統括委員会 (ロータリー希望の風 合)		
●	田村 隆治	(八千代)
○	若林 康弘	(館山)
インター・アクト委員会		
◎	笛川 英一	(八街)
○	市橋 拓道	(茂原)
	磯貝 元洋	(市原)
	稻葉 弘尚	(新千葉)
	北村 謙介	(市原中央)
青少年交換委員会		
◎	三上 直哉	(勝浦)
○	夏海 刚	(佐倉)
	稻山 雅治	(八千代)
	久土地 剛	(八千代)
	菅原 裕輔	(東金)
	マイケル鈴木勝博	(千葉港)
	岡村 美智子	(佐倉)
RYLA委員会		
◎	浅野 賢一	(千葉若潮)
○	稻葉 健	(印西)
	関 征啓	(松戸北)
	小久保 和子	(八街)
	石田 亨	(木更津東)
	浅野 学	(新千葉)
	高田 洋志	(鎌ヶ谷)
	齊藤 清光	(鎌ヶ谷)

TRF 管理委員会

地区ラーニングファシリテーター
PG 諸岡 靖彦 (成田)

地区戦略計画委員会

- ◎ G 清田 滉次 (市原中央)
- ★ PG 鶴沢 和広 (千葉若潮)
- PG 寒郡 茂樹 (富里)
- GE 森島 弘道 (新千葉)
- GN 尾崎 裕一 (松戸中央)

規定審議会代表議員	
正 PG 宇佐見 透	(千葉幕張)
補 PG 青木 貞雄	(成田コスモボリタン)
全国RYLA連絡会	
顧問 PG 橋岡 久太郎	(佐倉中央)
一般財団法人国際ロータリー日本青少年交換 多地区合同機構 (RIJYEM)	
社員 PG 宇佐見 透	(千葉幕張)
研修部門委員 津留 起夫	(市原)
(RIJYEM保険管理者)	
一般財団法人ロータリーの友事務所	
監事 宮嶋 康明	(新千葉)

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会	
理事 PG 宇佐見 透	(千葉幕張)
評議員 PG 青木 貞雄	(成田コスモボリタン)
公益財団法人ロータリー米山記念館	
理事 PG 漆原 摂子	(勝浦)
評議員 PG 得居 仁	(松戸東)
ロータリー・リーダーシップ研究会 日本支部	
地区代表委員 PG 梶原 等	(千葉)
ロータリー文庫運営委員会	
委員長 PG 小倉 純夫	(松戸)
相談役 PG 中村 博亘	(柏西)
顧問 PG 青木 貞雄	(成田コスモボリタン)
ロータリーの友委員会	
25-26代表委員 西村 芳雄	(市原)
24-25代表委員 海寶 勘一	(千葉西)
26-27代表委員 宮嶋 康明	(新千葉)

地区監査委員会

地区資金監査委員会
◎ 村田 秀喜 (千葉若潮)
ローソンかおり (成田)
向後 保雄 (千葉南)
木頭 孝男 (千葉中央)

財団資金監査委員会
◎ 山田 修平 (木更津東)

地区幹事長

大倉 崇 (市原中央)

月信委員会

- ◎ 田島 修 (市原中央)
- 大野 剛生 (市原中央)
- 鈴木 寛尚 (富里)
- 宮嶋 康明 (新千葉)
- 岡田 敦志 (千葉南)

地区幹事団

- 地区副幹事長 宮寺 仁 (市原中央)
- 地区副幹事長 根本 泉 (市原中央)
- 地区副幹事長 三好 和彦 (市原中央)
- 地区副幹事長 宮田 元 (市原中央)
- 地区幹事 宇津木 三雄 (市原中央)
- 地区幹事 (会計担当) 増田 晃一 (市原中央)
- 地区幹事 大野 �剛生 (市原中央)
- 地区幹事 長田 光史 (市原中央)
- 地区幹事 柿崎 正実 (市原中央)
- 地区幹事 杉本 峰康 (千葉南)
- 地区幹事 篠田 美幸 (市原)
- 地区幹事 藤本 俊男 (千葉港)
- 地区幹事 神長 洋士 (千葉北)
- 地区幹事 中島 東一 (千葉緑)
- 地区幹事 (26-27地区幹事長) 星 聰 (新千葉)

ガバナー補佐

- 第1グループ 瀧澤 勝利 (市川東)
- 第2グループ 岩山 修久 (船橋)
- 第3グループ 始平堂 玄昌 (千葉幕張)
- 第4グループ 武田 索 (市原中央)
- 第5グループ 渡邊 慎司 (木更津東)
- 第6グループ 渡辺 淳一 (鴨川)
- 第7グループ 小沢 恒夫 (茂原中央)
- 第8グループ 北川 幸靖 (旭)
- 第9グループ 前田 泰弘 (小見川)
- 第10グループ 神崎 誠 (成田)
- 第11グループ 金本 元章 (柏西)
- 第12グループ 杉山 智基 (八千代)
- 第13グループ 石井 弘 (松戸西)
- 第14グループ 岡安 誠人 (野田)

ロータリー財团統括委員会

- PG 梶原 等 (千葉)
- 堀内 正人 (木更津東)
- 宮川 光生 (千葉)
- GN 尾崎 裕一 (松戸中央)

財団資金管理・寄付推進委員会
(恒久基金・大口寄付兼務)

- ◎ 原田 宗広 (千葉若潮)
- 小藪 和美 (富里)
- 荒井 光江 (市川東)
- 井奥 俊博 (松戸中央)

補助金プロジェクト委員会

- 木頭 孝男 (千葉中央)
- 富山 保昭 (千葉幕張)
- 栗原 洋一 (千葉北)
- 横堀 喜一郎 (茂原中央)
- 角谷 太一 (市原)
- 馬場 守 (松戸中央)

奨学生・学友委員会

- ◎ 大塚 裕正 (千葉南)
- 渡邊 英子 (野田セントラル)
- 久我 守正 (勝浦)
- 長井 弘亘 (市川南)

米山記念奨学会委員会

- ◎ 内村 愛 (勝浦)
- 中野 陽介 (船橋みなど)
- 石引 美貴 (市川南)
- 高橋 英雄 (千葉港)
- 須藤 憲一 (千葉中央)
- 平山 秀樹 (成田)
- 加藤 隆 (千葉東)
- 森 秀樹 (柏南)
- 山本 美代子 (習志野中央)
- 福田 秀人 (浦安)
- 高橋 久子 (船橋西)
- 丸野 隆二 (野田)

ロータリークト委員会

- ◎ 秋谷 陽一郎 (千葉コネクトRSC)
- 中島 広貴 (習志野中央RAC)
- 中澤 良夫 (四街道)
- 須永 清彦 (銚子)
- 内藤 万琴 (千葉マリンRAC)

地区大会実行委員会

- 大会会長 及川 喜和 (市原中央)
- 実行委員長 宇津木 三雄 (市原中央)
- ホストクラブ 市原中央ロータリークラブ
- コ・ホストクラブ 千葉南ロータリークラブ
- コ・ホストクラブ 市原ロータリークラブ
- コ・ホストクラブ 千葉港ロータリークラブ
- コ・ホストクラブ 千葉北ロータリークラブ
- コ・ホストクラブ 千葉緑ロータリークラブ

地区大会記念ゴルフ大会委員会

- 大会会長 石井 昭 (市原中央)
- 実行委員長 三好 和彦 (市原中央)

事務局

- 主任 本田 修
- 局員 大山 尋美
- 局員 竹井 志麻子

ロータリー平和フェローシップ委員会
(ロータリーカード兼務)

- ◎ 小椋 伸也 (松戸北)
- 畠山 泰哲 (白井)
- 桑野 博之 (成田)
- 河内 悟 (松戸中央)

ロータリー平和フェローシップ委員会

- ◎ 岩佐 祥一 (流山中央)
- 渡辺 淳一 (鴨川)
- 野口 雅子 (東金)
- 熊澤 紳行 (市川)
- 福井 順子 (市川)

ロータリー平和センター カウンセラー

- 受入23期生 (24-26) カウンセラー 森正 浩造 (松戸)
- 受入24期生 (25-27) カウンセラー 野口 雅子 (東金)
- 受入24期生 (25-27) カウンセラー 熊澤 紳行 (市川)

G	AG	クラブ名	会長
			幹事
第1グループ	滝澤勝利(市川東)	市 川	井澤 健彦 木川 正博
		市 川 東	遠藤 敏雄 西原 勝徳
		市 川 南	百瀬 隆行 富樫 光則
		浦 安	元村 智弘 山辺 健一
		市 川 シ ピ ッ ク	佐藤 康夫 中田 直樹
		市川シビックローズRSC	鈴木 宏尚 片野 信介
		浦 安 ベ イ	佐藤 幸人 伊藤 優花
		船 橋	松本 和城 金子 雄司
		船 橋 西	高橋 久子 福間 淳司
		鎌 ケ 谷	飯嶋 孝明 佐々木 和則
第2グループ	岩山修久(船橋)	船 橋 東	山本 宏子 岡田 敏男
		船 橋 南	田中 有祥 平野 信夫
		船 橋 み な と	国分 裕二 石井 博
		千 葉	青柳 俊一 塙 良太郎
		千葉コネクトRSC	池田 勝之 川崎 哲也
		新 千 葉	渡邊 圭介 塙本 健太郎
		千 葉 西	今野 文明 北村 裕介
第3グループ	始平堂玄昌(千葉幕張)	千 葉 中 央	矢野 憲治 内山 義明
		千 葉 幕 張	放生 知晃 高橋 潤一
		千 葉 東	手塚 隆雄 西田 貴一郎
		千 葉 若 潮	北原 賢一 松原 正吾
		千葉マリンRAC	内藤 彩乃 高荷 大輔

G	AG	クラブ名	会長
			幹事
第4グループ	武田勲(市原中央)	千 葉 南	今井 太志 常世田 正弘
		市 原	宮武 淳 檜垣 昌宏
		千 葉 港	山本 要子 鈴木 芳明
		市 原 中 央	北村 謙介 篠田 健一
		千 葉 北	大柳 昭 青木 洋明
		千 葉 緑	土橋 昌江 野口 恭子
		市 原 中 央 RAC	伊藤 秀一郎 タ・ティ・トウ・ハン
		木 更 津	重城 敬子 藤原 久美
		上 総	本吉 正憲 佐久間 晴教
		富 津 中 央	岡田 良弘 渡辺 哲夫
第5グループ	渡邊慎司(木更津東)	木 更 津 東	吉田 和義 倉島 和広
		君 津	大川 裕士 内藤 智介
		袖 ケ 浦	荒木 行雄 津留 三枝子
		富 津 シ テ イ	窪田 謙 梅内 泉
		館 山	石川 良教 小林 剛
		鴨 川	藤代 茂和 長谷川 治夫
		勝 浦	吉田 理愛 水野 正則
第6グループ	渡辺淳一(鴨川)	千 倉	鈴木 健史 小畠 和美
		鋸 南	清水 一成 高木 一彦
		館 山 ベ イ	田邊 敬 鈴木 克友
		鴨 川 RAC	川名 清登 川名 清登

G	AG	クラブ名	会長
			幹事
第7グループ 小沢恒夫（茂原中央）	茂原	佐々木 健司	
		岡 正俊	
	東金	後藤 陽功	
		平山 修也	
	大原	岡本 光由	
		吉田 正子	
	大多喜	若菜 康弘	
		諏訪 武士	
	成田空港南	安藤 卓造	
		土屋 俊夫	
	茂原中央	居村 龍二郎	
		新沢 弘樹	
第8グループ 北川幸靖（旭）	大網	吉原 久男	
		渡邊 孝太	
	東金ビュ一	前嶋 康夫	
		嘉瀬 尚男	
	銚子	淵岡 彰介	
		高橋 宏資	
第9グループ 前田泰弘（小見川）	旭	鈴木 和江	
		小関 友紀子	
	八日市場	鈴木 淳一	
		椎名 利臣	
	銚子東	森 はるみ	
		山崎 健史	
第10グループ 神崎誠（成田）	千葉科学大学RAC	秋葉 潤也	
		山口 紗楽	
	佐原	高塚 智博	
		千年 正浩	
	多古	渡貫 芳浩	
		加藤 勇史郎	
第10グループ 神崎誠（成田）	小見川	小野 博之	
		名雪 浩幸	
	佐原香取	神田 哲彦	
		塚原 利彦	
	成田	諸岡 正徳	
		小坂 明宮己	
第10グループ 神崎誠（成田）	八街	小澤 孝延	
		鈴木 廉夫	
	印西	玉木 実	
		稻葉 健	
	白井	畠山 泰哲	
		藤田 奈緒	
第10グループ 神崎誠（成田）	富里	緒方 維幾	
		野並 廉光	
	成田コスモポリタン	高木 正尊	
		藤崎 祥弘	

G	AG	クラブ名	会長
			幹事
第11グループ 金本元章（柏西）	柏	鈴木 秀一	
		張ヶ谷 政喜	
	我孫子	柳田 実	
		梶 陽介	
	柏西	湯浅 千晶	
		竹澤 雅彦	
	東	酒巻 秀明	
		伊藤 実	
	南	片岡 達生	
		井畠 和士	
第12グループ 杉山智基（八千代）	柏中央	伊藤 公一	
		丸山 高志	
	習志野	青木 達也	
		高橋 良昌	
	八千代	中島 貞好	
		朝戸 健夫	
	倉	門倉 浩光	
		海保 太亮	
	八千代中央	田代 充	
		三角 芳恵	
第13グループ 石井弘（松戸西）	四街道	佐藤 将治	
		細木 正盛	
	習志野中央	高橋 利幸	
		鶴岡 健一	
	佐倉中央	斎藤 初美	
		野池 尚美	
	習志野中央RAC	仲村 拓海	
		中島 広貴	
	戸	林 希一	
		鰐部 博明	
第14グループ 岡安誠人（野田）	松戸東	高松 幸司	
		小川 健	
	松戸北	野澤 新之助	
		濫谷 剛士	
	松戸中央	長江 曜子	
		世良田 文子	
第14グループ 岡安誠人（野田）	松戸西	杉山 由祥	
		谷口 義紀	
	田	岡安 誠人	
		山本 和広	
	山	平井 賢俊	
		伊藤 哲広	
第14グループ 岡安誠人（野田）	東	沼野 秀樹	
		林 剛史	
	中央	佐藤 一	
		玉ノ井 哲夫	
	野田セントラル	渡邊 英子	
		神田 忠幸	

メモ



【表紙・表3】宮田雅之 刀勢画「八犬伝」

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2790
UNITE FOR GOOD
よいことのために手を取りあおう

国際ロータリー第2790地区
2025-26年度

地区大会

1日目：2025年10月11日（土）

2日目：2025年10月12日（日）

TKP東京ベイ幕張ホール

地区大会記念ゴルフ大会

開催日：2025年9月29日（月）

場 所：キングフィールズカントリークラブ

国際大会

開催日：2026年6月13日(土)～17日(水)

場 所：台湾・台北

Rotary
District 2790



主催：国際ロータリー第2790地区
2025-26年度 ガバナー 時田 清次

2025-26 ガバナー事務所

〒260-0042 千葉市中央区椿森3-1-1-302

TEL 043-284-2790 FAX 043-256-0008

E-mail : 25-26gov@rid2790.jp